

JSHL 2017

日本歴史言語学会

開催日：平成29年12月9日（土）、10日（日）

会場：大阪学院大学（大阪府吹田市岸部南2-36-1）

【第1日目】12月9日（土）受付12:30-

●開会式13:30-

開会の辞 神山孝夫（会長 大阪大学）
開催校挨拶 吉田 卓（大阪学院大学外国語学部長）

●シンポジウム（13:45-17:30）：

言語系統論の過去（これまで）と未来（これから）

司会・趣旨説明：田口善久（千葉大学）

講演1：菊澤律子（国立民族学博物館／総合研究大学院大学）

「歴史言語学における系統樹モデルの利用：オーストロネシア語族の事例より」

講演2：平子達也（駒澤大学）

「比較方法と日本語諸方言の系統分析」

講演3：村脇有吾（京都大学）

「言語系統論への計算的アプローチの可能性」

講演4：三中信宏（農業環境技術研究所／東京大学）

「言語と生物の系統推定を共通の土俵の上で論じる」

パネルディスカッション

●懇親会（18:00-20:00）

【第2日目】12月10日（日）

●ポスター発表（9:20-10:50）

西田文信（東北大学）、服部義弘（大阪学院大学）

●口頭発表(1)（10:55-12:00）

末森明夫（産業技術総合研究所）、相良啓子（国立民族学博物館）

●総会（13:00-13:30）

●口頭発表(2)（13:35-14:40）

島映子、藤原敬介（京都大学）

●口頭発表(3)（15:00-16:40）

土肥篤（東京外国語大学（院））、海田皓介（千葉大学（非））

西出佳代（神戸大学）

●閉会の辞16:40-

菊澤律子（副会長 国立民族学博物館／総合研究大学院大学）

※参加費 会員は無料、非会員（2日目のみ申し受けます）は
2000円（一般）、1000円（シニア・学生）

※詳細は学会ホームページをご覧ください。www.jp-histling.com

